笹原中学校第１学年 学年通信 第１５号

笹　の　根

２０１９年１０月１８日（金）



気持ちを合わせて　次は合唱コンク～ル ♫

朝晩冷え込むようになり、冬服に移行する人も増えてきました。体育大会では、気持ちをひとつにすることは簡単ではないけれど、それができたら大きな力になること、見ている人に感動を与えられることなど多くのことを学びました。さあ、次は文化祭です！



今週から７校時に、合唱コンクールの練習が始まりました。どのクラスもパート練習から、一生懸命に取り組んでいます。
本番は２５日（金）。保護者や先輩、地域の方々など、すべての聴いている人の心を動かす歌声を期待しています。

文化祭で金賞に輝いたクラスは、１０月３１日（木）に伊丹ホールで開催される、伊丹市中学校交歓音楽会に、学校代表として出場します。
合唱練習ができる日は、来週は２日しかありません。気持ちをひとつにした、感動を呼ぶハーモニーを期待しています。がんばってください。

合唱コンクールの出演順に、曲名などを紹介します。

	曲　　名	伴奏者	指揮者	審査員
３組	大切なもの			
２組	生きている証			
４組	永遠のキャンバス			
１組	小さな勇気			

文化祭は合唱コンクールだけではありません。全学年の合唱コンクールは午前中に行われ、午後には舞台発表があります。放送部や吹奏楽部の演奏、英語スピーチや中国の佛山訪問事業の報告なども行われます。また、各教科や部活動（文化部）で取り組んだ作品の展示も見学します。友だちや先輩の、個性あふれる作品の数々を見ることも楽しみですね。

＜作文紹介＞

「体育大会を振り返って」

１年２組

私たち２組は、体育大会の取り組みとして、「中身のあるクラス」を目指しました。私は２組で一番中身があったと思うのは、ムカデ競走です。２組のムカデ競走の目標は、勝つことではなく「こけずにみんなで走る」でした。これを目標に練習をしました。練習をしているうちに、一人ひとりが「笑顔で走りきりたい」「みんなを信じたい」「負けたくない」という気持ちになっていました。

そして体育大会当日になりました。私は、本番に走るのがすごく楽しみでした。それは、私が２組を信頼していたからだと思います。本番もみんな笑顔で走ったと思います。結果は２位でした。ここまで中身のあることをしてきたので、負けたくなかったです。でも目標はしっかり達成できてよかったです。でも総合優勝は２組でした。

「　体育大会を振り返って　」

３組

私が体育大会で学んだことは、メリハリをしっかりつけること、見ている人を感動させるには自分も楽しむことです。
一つ目の「メリハリをしっかりつける」というのは、体育大会の練習の時にたくさんそのことで怒られて、できるようになったことです。最初は、着がえや移動が遅くて怒られてしまったけど、今はみんな一人ひとりが意識して、チャイムと同時に始められています。次に、声が小さい、と怒られました。でも、みんな頑張って声を出して、本番でもいい大きさで歌うことができました。
二つ目の「見ている人を感動させる」には自分が楽しくなかったら、他の人も楽しくならないし、やる気もでなくて感動はさせられないと思います。そして、楽しんでやったから、体育大会も「疲れた」や「大変だった」ではなく、「楽しかった」や「やってよかった」と思えました。
私はこの二つのことを学校生活にどう生かすかというと、先生に言われなくても、しっかりできるようにしていきたいと思います。また、次の文化祭では、自分も楽しむことを意識して成功させたいと思います。そうすれば、とてもメリハリのあるクラスになっていくと思います。だから私はこれからの学校生活では、楽しむところは楽しんで、「楽しかった」や「やってよかった」と思えるようにしていきたいです。

「体育大会を振り返って」

１年４組

私は、体育大会で二つ心に残ったことがあります。
まず、一つ目は個人種目で出た 800m 走です。なぜなら、応援されると本当に人ってがんばれるんだ！と改めてわかったからです。私は、とても運動ができるわけでもなかったけど、800m 走を選びました。決まった翌日から同じ種目に出る友だちと練習しました。そして当日、走る前にクラスの友だちが「ももね、頑張れ！」と言ってくれました。そして競技が始まると、生徒テントの横で「頑張れ～！」「いけるで～！」など大声で応援してくれました。その声が聞こえた時、本当に頑張ろう！と思いました。結果は学年で３位でした。でも退場した後、みんなが「おつかれ～！」「めっちゃ頑張ってたやん！」など声をかけてくれて本当に嬉しかったです。
二つ目は演技のダンスです。ダンスは夏休みから部活を削ってまで一生懸命８人で頑張ってきました。初めは、振り付けが難しくてずっと苦戦していました。秋田先生にチェックをもらう時、まだ振り付けに自信がなかったけど、友だちに「いけるよ！」と言ってもらえて、とても勇気をもらえました。そして、学年全体に教える日、教えるのはとても下手だったけど、サビの部分などみんなサラサラ覚えて、いつの間にかみんな笑顔で楽しく踊っていて、夏休み頑張ってきてよかったなと思いました。

おめでとう！

伊丹市中学校理科自由研究作品展
優秀賞　　さん
作品名「知育菓子の原理について」



夏休みの宿題で、取り組んだ作品が市内で優秀賞に選ばれ、伊丹市総合教育センターで展示されていました。文化祭の時にも展示されるので、是非ご覧下さい。文化祭では、１・２年生全員の作品も展示されるので、じっくりと見て来年の参考にしましょう。